

鳥取県生活環境部くらしの安心局住まいまちづくり課

## 19. 鳥取県住まいまちづくり協議会



### 地域協議会の概要

◆概要

住宅の供給等に関連する鳥取県内の諸団体により分野横断的に組織された任意団体として、昭和 58 年に発足した。各団体が連携し、住宅供給のあり方検討、普及啓発等を行うことにより、県民の住生活の向上と住宅関連産業の振興を図ることを目的とし活動している。

これまでの主な実施事業として、住宅フェアへの出展による普及啓発、県民あるいは住宅関連産業の事業者向け講習会の開催などを実施。近年は特に、「住宅の生産促進」の他、「ストック活用」「環境配慮」「耐震化の促進」等の普及啓発への取組を強化している。

◆相談窓口の運営・体制

相談用の電話番号を公開し、随時相談に対応できる体制とした。不動産、土地、リフォームに関する無料相談会を県内3か所で開催した。

建築士、宅地建物取引士、土地家屋調査士、弁護士、司法書士などの専門家と連携した。

### 住宅リフォームに関する講習会の開催（消費者向け）

◆独自企画の講習会の開催

「住まいづくりにきつと役立つ2講座」と銘打ち、2つの講習会を開催した。

そのうちの1つは、消費者向けの講座で、平成28年12月17日に、「シェアするデザインの可能性」と題して日本建築学会賞を受賞している建築家の篠原聡子氏の講演会を米子市（米子市公会堂）にて行った。所有するだけでなく、共有することの価値が見直されつつある中で、シェアして共有する部分、その境界を考え、見えてくるもの、について講演された。参加者55人と盛況であり、好評を博した。

広報は協議会会員団体からの案内と、鳥取県のHP、米子建築塾でのチラシ配布等とした。



講習会の案内



講習会の様子



### 住宅リフォームに関する講習会の開催（事業者向け）

◆リ推協企画の講習会の開催

平成28年10月28日には「住まいづくりにきつと役立つ2講座」の第1講座として、鳥取市（Cafe SOURCE BANQUET）にて「木が売ればいいわけじゃない!? 地域と森が面白くなる田舎の材木屋の取り組み」と題した事業者向けの講習会を開催した。岡山県西粟倉村で「株式会社西粟倉・森の学校」の立ち上げに参画し、地域の国産材の企画開発から販売までを一貫して自社で行い、オンラインショップを運営する井上達也社長の講演を行った。参加者60人。

リノベーション、DIYを身近に感じてもらうとともに、県産材を用いた商品の開発、地域内経済を循環させる方法について示唆していただいた。



講習会の様子



講習会の案内



### 住宅リフォーム情報提供（消費者・事業者への情報提供）

◆リ推協資料及び鳥取県のリフォーム関連パンフレットの配布・展示

（一社）鳥取県木造住宅推進協議会が主催する「木のすまいフェア」に鳥取県住まいまちづくり協議会として出展し、リ推協提供の資料、鳥取県のリフォーム関連施策パンフレット等を配布。

- ・（西部会場）米子産業体育館 平成28年9月27日：来場者数1,598名
- ・（東部会場）鳥取産業体育館 平成28年10月15～16日：来場者数 約1,688名



西部会場



東部会場

### 住宅リフォーム相談会の開催

◆無料相談会の開催

県内3か所において、「空き家・空き土地 不動産こまりごと 無料相談会」を開催した。

- ・（東部会場）鳥取市（とりぎん文化会館） 平成28年11月7日
- ・（中部会場）倉吉市（倉吉体育文化会館） 平成28年11月10日
- ・（西部会場）米子市（ふれあいの里） 平成28年11月14日

◆常設相談窓口の設置

地域協議会事務局である鳥取県生活環境部くらしの安心局住まいまちづくり課に、常設の「住宅リフォーム相談窓口」を設置した。鳥取県中部地震で「危険」判定された住宅についての相談などがあった。



相談会の様子



相談会の案内